

推薦書の記載及び作成上の留意事項

1 推薦書は、様式1～5により推薦団体で作成してください。

2 対象

「功労賞」………スポーツの発展または地域スポーツの普及振興に著しく貢献のあった個人。
(10年以上)

「精労賞」………(1) 選手の育成強化に努力し、優秀な成果をあげた個人。
(原則として指導歴5年以上)
(2) 地域職域において、スポーツの指導普及に著しく貢献した個人。
(原則として指導歴10年以上)

「協会長賞」………当該年度の全国大会等において、上位に入賞した選手またはチーム。
(上位とは、3位以内の入賞とする)

「優秀競技者賞」………当該年度の全国大会の入賞者で、協会長賞以外の個人、または団体。
(4位からその大会の表彰規程に定める入賞(8位まで)とする)

「奨励賞」………当該年度の職域又は特別な出場制限を設けた全国大会等において、上位に入賞した選手又はチーム。(上位とは、3位以内の入賞とする。)

「優良団体賞」………継続的に活動し、優れた実績を挙げて本県障がい者スポーツの振興に多大の貢献をしたと認められる団体等。

「特別賞」………(1) 本県在住者及び本県出身者で、パラリンピック大会、デフリンピック大会に出場した選手及び国際大会で優秀な成績をあげた選手。
(優秀な成績とは、その大会の表彰規程に定める入賞とする)
(2) 本県が開催する全国規模の大会等において著しく貢献した者。
(3) 本県の障がい者スポーツの充実、発展に著しく貢献し、他の規範となる者。

「感謝状」………本協会の発展と障がい者スポーツ振興に顕著な功績があった者。
(その職を退任する際に表彰する。競技団体の会長10年以上)

3 基準日

・指導歴等の基準日は表彰年度の4月1日現在とし、年齢は2026年3月1日現在とします。
・協会長賞・優秀競技者賞・奨励賞及び特別賞は表彰年度における大会とします。

4 功労賞及び精労賞の推薦は1団体1名とします。なお、経歴・推薦理由等は表彰者名簿に功績概要を記載するため、「推薦理由」欄に100文字以上200文字未満で必ず記入してください。選考委員会に諮る資料となります。

また、別添「推薦要件チェック用紙」に必要事項をご記入の上添付してください。

5 団体（チーム）の構成メンバーについては、当該大会開催要項のエントリー数に基づく選手全員の氏名を記入してください。（補欠含む。）

6 大会名は、省略せず正式名称を記入してください。（年度・回数等）

7 協会長賞・優秀競技者賞・奨励賞の該当大会については、開催要項の写しを必ず添付してください。（全国障害者スポーツ大会は除く。）

8 候補者の氏名は、候補者が通常使用している文字であることを必ず確認の上、記入してください。
また、必ずふりがなを記入してください。

＜例＞ 漢字の場合

（誤）斎木 太郎 → （正）斎木 太郎

ふりがなの場合

（誤）はぎわら はなこ → （正）はぎはら はなこ

9 協会長賞・優秀競技者賞・奨励賞の推薦については、原則として競技団体が行ってください。

10 感謝状の該当者がある場合は、各加盟団体で推薦書を作成してください。

11 故人の場合は、亡くなられてから1年以内に推薦してください。

12 推薦書の「学年年齢」欄は、必ず記入するようにしてください。学生は学年を、学生以外は年齢の記入をお願いいたします。